

令和8年度 武豊町提案型協働事業

TakeLink

TakeLinkについて

団体概要

設立：令和7年11月1日

構成人数：9名

私たちの活動

- ・若者が地域の課題を考え、実際に解決策を実施する
- ・学生・住民・行政をつなぐイベントを企画・運営する
- ・若者向けに武豊町の魅力や参加機会を広報する

活動目的

武豊町の若者が当事者意識をもって、地域課題解決を目指す**"挑戦の場"**を生み出す

武豊町が抱える課題

町への愛着：町に愛着を持っている若者（15～29歳）はわずか45%

今後の居留意向：今後も武豊町で暮らしたい若者はわずか29%

地域行事参加率：20代の地域行事参加率はわずか36.5%

ボランティア参加率：20代のボランティア活動参加率はわずか13.5%

※出典：武豊町町民意識調査（令和6年度）

事業案



- ① **Tベース**
- 地域課題を**T**hink
 - 実際に**T**ry
 - より良い町に**T**ransform
- 若者が地域課題を発見し、解決策を考え、実際に行動する活動拠点。



- ② **ボラリンク**
- ボランティア**を求める団体と活動希望者を**マッチング**させるワークショップ。地域の困りごとと若者の力を結びつけます。



- ③ **リンクネット**
- LINE、TikTok、Instagram等のSNSで町の魅力やイベント**情報**を**発信**。若者が使うツールで武豊町とつながります。

① Tベース



※実施例
愛知県豊田市のWAKATTE(ワカッテ)

開催概要

日時：平日の午後

場所：図書館などの公共施設

(オンラインでの実施も検討中)

対象：町内外の若者

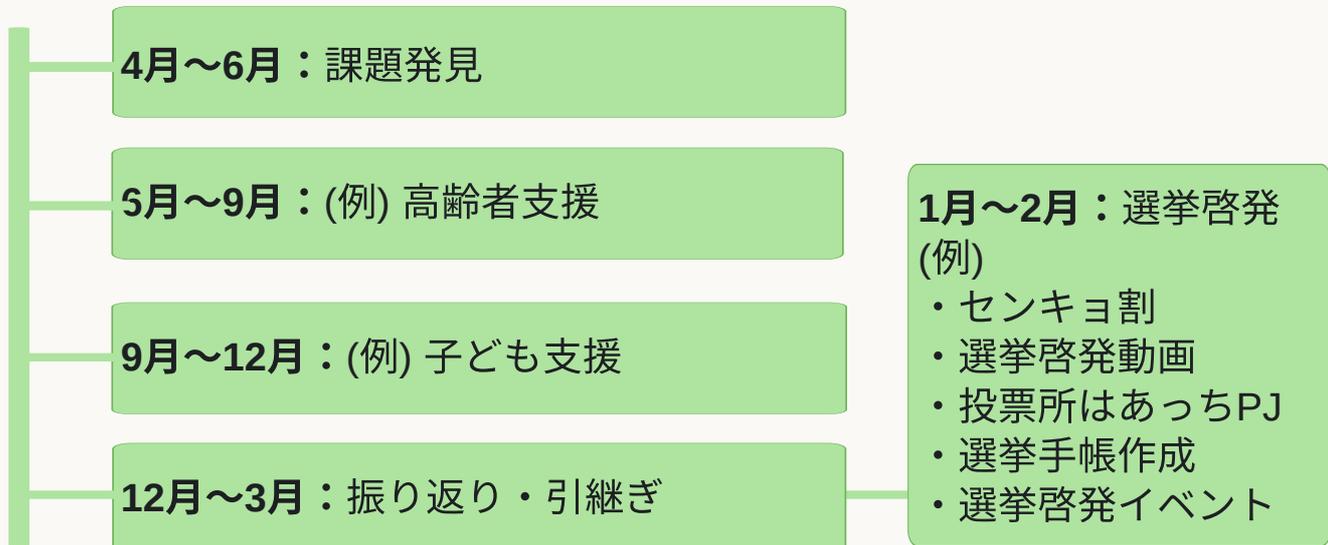
活動内容

若者が主体となり、地域課題の発見と解決に取り組む活動です。

若者が地域課題・解決策を考え（Think）実際に行動に移し（Try）よりよい街に変える（Transform）、武豊町（TakeToyoTown）がそんな場所（ベース）であってほしい

① Tベース

年間スケジュール



② ボラリンク



※実施例

名古屋市と社会福祉法人名古屋市
社会福祉協議会のぼらマッチ！なごや

開催概要

日時：令和9年2月14日

場所：武豊町内駅近施設

(社会福祉協議会二階など)

対象：町内外の住民

活動内容

ボランティアを求める団体と活動希望者が直接出会い、つながるワークショップを開催します。選挙啓発活動も同時に実施し、若者の投票参加を促進します。

③ リンクネット

LINEオープンチャット

町内イベントやボランティア情報をリアルタイムで発信。若者が気軽に参加できる情報共有の場を提供します。

TikTok・Instagram

飲食店や観光スポットなど武豊町の魅力を動画や写真で発信。若い世代に届く形で町の良さを伝えます。

Facebook・X (旧Twitter)

団体の活動紹介や地域情報を幅広い世代に発信。多様な層へのアプローチを実現します。



※実施例

名城大学の地域活性化応援サポーター

期待される効果

地域社会への効果

- **町全体の活気向上**
若者と地域の接点が増え、町に新しいエネルギーが生まれます
- **世代間交流の創出**
子ども～若者～大人の交流が生まれ、町への愛着が醸成されます
- **魅力発信の強化**
飲食店や地域資源の認知向上により、町内外への発信力が高まります
- **挑戦の場の提供**
若者主体イベントで挑戦機会を創出し、地域課題解決の芽を育てます

団体の発展効果

- **活動の幅の拡大**
挑戦したい若者が集まり、多様な取り組みが可能になります
- **認知度・信頼性の向上**
幅広い世代との交流事業により、協働パートナーが増加します
- **持続可能な体制構築**
学生コミュニティが安定し、継続的な活動基盤が形成されます

収支予算書

支出の部

役務費	11800	SNS投稿作成ツール (Canva)
需用費	2000	プレスリリース印刷費、郵送費
広告費	10000	イベント広告費
① Tベース	12000	1,000円×12回 (参加者用ドリンク・菓子)
② ボラリンクを含むイベント等	14200	イベント運営諸経費 (会場代、備品代など)
合計	50000	

☐ ※ その他、必要資金が発生した場合は随時、協賛やクラウドファンディング等で賄う

次年度以降の展望

- **学校連携の強化**

町内学校と協力した選挙啓発活動を展開し、若者の社会参画意識を高めます

- **スタートアップ支援**

若者チャレンジ枠の創設など、新しい挑戦を応援する仕組みを構築します

- **協働事例の拡大**

地域団体との連携事例を増やし、町全体での活動定着を目指します

- **発信力の強化**

SNSでの動画化・シリーズ企画により、より多くの若者にリーチします